

立命館アジア太平洋大学
2021年4月1日配信 APUリリース 2021-01

立命館アジア太平洋大学関係者における 新型コロナウイルス感染者発生について（4月1日発表分）

立命館アジア太平洋大学（APU、大分県別府市、学長:出口治明）関係者における新型コロナウイルス感染者発生についてお知らせします。

3月21日から4月1日にかけて、APUの学生7名が新型コロナウイルス感染症の陽性であることが判明し、全員が変異株による感染でした。またその他、APハウスに入寮した新生入生1名についても陽性であることが確認されました。

APハウスについては、その後の検査の結果、それ以外の居住者の感染はありませんでした。なお、感染した居住者は県の指定施設で療養中です。また別途、複数の課外活動団体参加学生の感染が確認されています。保健所の指導のもと、引き続き濃厚接触者の調査を進めています。

この事態を受け、この間の感染対策に加えて、以下の対応を行います。

- ・4月1日より2週間程度の対面の課外活動停止
- ・授業開始前の新生入生オリエンテーションのオンライン実施への全面切り替え
- ・全学生への健康観察実施を含む強い注意喚起

なお万全の感染対策をとり、4月12日より春semesterの授業を予定通り開始します。

この事態を受けまして、既設の「APU対策本部」において、大分県、保健所等の関係機関と協力しながら感染拡大の抑止をさらに強化してまいります。

APUではこの間、学生や教職員に向けた感染防止対策・啓発活動を行ってまいりましたが、今回複数の感染者が発生したことを大変重く受けとめております。今後より一層強く、一人ひとりが、人に感染させない・自分が感染しないための行動を徹底するよう、啓発に努めてまいります。

本学の感染防止のための対応につきましては、下記のホームページからご覧いただけます。

<https://www.apu.ac.jp/home/notice/content3/>

地域の皆様、関係者の皆様には、大変ご心配をおかけしております。

感染した学生・ご家族等の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。

立命館アジア太平洋大学

<本件に関するお問い合わせ先>
立命館アジア太平洋大学 学長室（広報）
（携帯：090-5473-3803）